

訪問診療から入院まで「いつもの先生」

心を開ける関係で自分らしい医療を

「一人一人の患者を知り、信頼関係を築くことが最善の医療につながります」。東朋病院で訪問診療を担当する井上医師が重視するのは、患者の状態を常に見守り続けること。訪問先での診療は限られてくる。だからこそ介助者から聞く日々の様子や心身の状態はもちろん、話し方の変化、動作の微妙な違和感なども見逃さない。プライベートな内容まで頭に入れ、デリケートな話題には触れないよう心を配る。一人一人とじっくりと向き合うことで、たとえば床ずれなどの発生を知ることまでできる。細やかな配慮は患者とのコミュニケーションのみならず、病の早期発見にもつながるのだ。訪問診療ではお互いに心を開ける関係こそが欠かせない。医療に加えて生

○主な対象者

- ・病院への通院が困難な方
- ・退院後、ご自宅・施設で療養される方
- ・ご自宅で医療管理が必要な方

○主な診療内容

- ・医師、看護師が月2回程度訪問
- ・採血や点滴等の処置
- ・定期薬の処方

活の困りごとまで一緒に考える東朋病院の親身な姿勢は、そのまま訪問診療の強みにもなっている。

同院には、もうひとつ大きな特徴がある。それは、病院ならではの充実した診療体制と100床を数える入院設備。体調に異変がある時は担当医に直接電話で相談できるほか、精密検査や入院が必要な場合もスムーズに手続きができる。検査で病院へ行くのが難しい人には送迎も可能だ。何より「いつもの先生」が

近くにいてくれる安心感は大きい。

患者の自分らしい生活のために何ができるか。ドクターをはじめすべてのスタッフが一丸となって、さまざまな取り組みを続けている。



医療法人桜会 東朋病院

大阪市都島区都島南通2-8-9

9:00~17:00受付、日・夜休診

<http://www.okikai.or.jp>

受付時間 ☎ 06 (6923) 6226